

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第１回定例会議） 議事概要

開催日及び場所		令和 8 年 6 月 2 9 日（月）北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町 1-1-1）							
第二部会所属委員		部会長 内山 智絵（公認会計士） 出席 部会長代理 丸山 央（弁護士） 出席 委員 石川 耕三（新潟大学准教授） 出席							
審議対象期間		令和 7 年 1 0 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日							
報 告 事 項		入札・契約手続きの運用状況等について 1 入札方式別発注工事等一覧 2 指名停止等の運用状況 3 談合情報等の対応状況 4 再度入札における一位不調状況 5 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 6 一者応札の発生状況 7 不調・不落の発生状況 8 高落札率の発生状況							
審 議 事 項	抽出事案 6 件 （工事 3 件、建設コンサルタント業務等 2 件、役務及び物品 1 件）								
	契約方式		件 名		契約業者名		契約 年月日	契約金額 （千円）	入札 者数
	工 事	一般競争入札方式 （政府調達に関する協 定適用対象工事）	金沢港（大野地区）航路（－ 1 3 m） 浚渫工事（その 2）		東洋・あおみ特定 建設工事共同企業 体		R8. 3. 30	834, 570	3
		一般競争入札方式 （政府調達に関する協 定適用対象工事以外 のもの）	新潟港（東港地区）岸壁（－ 1 2 m） 付属物設置工事（その 1）		（株）近藤組		R7. 12. 2	186, 912	4
			敦賀港（鞠山南地区）岸壁（－ 9 m） ケーソン仮置場整備工事（その 2）		敦賀旭土建（株）		R8. 3. 23	193, 600	2
	タ 建設 ン ト コンサル 業務等	一般競争入札方式	伏木富山港（富山地区）深淺測量		（株）ナカノアイシ ステム		R7. 12. 18	5, 434	9
			水理実験場耐震診断業務		（株）アイ・エス・エ ス		R7. 10. 7	6, 798	1
	役 務 及 び 物 品	一般競争入札方式	港湾業務艇「のとかぜ」解体・処分		（株）清水造船建設		R7. 12. 11	6, 380	1
委員からの意見・質問、それらに対する回答					別紙のとおり				
委員会による意見の具申又は勧告の内容					な し				

※審議対象案件については、北陸地方整備局入札監視委員会規則第９条により、当番委員が抽出

意見・質問	回 答
【入札・契約手続の運用状況等の報告】 1 入札方式別発注工事等一覧 ・特になし 2 指名停止等の運用状況 ・特になし 3 談合情報等の対応状況 ・特になし 4 再度入札における一位不動状況 ・特になし 5 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ・特になし 6 一者応札の発生状況 ・特になし 7 不調・不落の発生状況 ・特になし 8 高落札率の発生状況 ・特になし 【抽出事案】 1 工事：港湾等しゅんせつ工事 一般競争入札方式 （政府調達に関する協定適用対象工事） 「金沢港（大野地区）航路（－13m）浚渫工事（その2）」 ・競争参加資格の同種又は類似工事の実績は、平成22年4月1日からとしている決まりはありますか。 ・総合評価の加算点で安全対策に関する工夫について、C者が突出している理由を教えてください。	・工事では過去15年間の実績を対象に確認しています。 ・安全対策に関する工夫については、供用中の航路内での工事であり、航行する船舶の安全確保や危険回避に対して、技術活用や施工方法等の提案内容が、有効かつ、効果がより高く見込まれる場合に高評価となります。

2 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 「新潟港（東港地区）岸壁（－１２m）付属物設置工事（その１）」 ・入札調書上で無効となっている２者について、無効としている理由を教えてください。 ・どのようなときに無効となるのですか。	・当該２者は入札価格が調査基準価格を下回ったため、履行確実性評価のためのヒアリング追加資料の提出を求めましたが、資料の提出をしない旨の申し出があったため無効としました。 ・開札後に配置予定の監理技術者が配置できなくなったときなど、北陸地方整備局（港湾空港関係）競争契約入札心得で決まっており、金額を訂正した入札、形式的な要件が書かれていないもの、入札書の提出期限までに到達しない場合など、の場合に無効としています。
3 工事：港湾土木工事 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの) 「敦賀港（鞠山南地区）岸壁（－9m）ケーソン仮置場整備工事（その２）」 ・今回整備するケーソン仮置場は今後何かに再利用できるのでしょうか。	・今後同じような事業があれば再利用も検討します。過去に使った仮置場の記録も残っていますが、利用状況や場所の条件もあるため、他港の活用も含めて費用との関係で判断します。
4 建設コンサルタント業務等：測量・調査 一般競争入札方式 「伏木富山港（富山地区）深浅測量」 ・本件の測量方法は、仕様で指定するのか、また、入札参加者に任されているのか教えてください。 ・本件の測量を行うことになった経緯を教えてください。 ・履行期間が冬場となった理由を教えてください。 ・入札調書上で予定価格超過とありますが、無効とは違い予定価格超過という結果ということでしょうか。	・今回の発注では仕様書上で、深浅測量についてはナローマルチビームによる測量を標準とし、現地測量についてはトータルステーションによる測量を標準としています。 ・防波堤の改良事業を計画しており、老朽化した当該防波堤の現状把握のために行った調査となります。 ・防波堤改良事業の実施を決定したタイミングによるものであり、たまたまこの時期になりました。 ・そのとおりです。
5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント等 一般競争入札方式 「水理実験場耐震診断業務」	

・耐震診断を行う施設が築４７年ですが、今回耐震診断を行うことになった経緯を教えてください。 ・発注ランクがＡ等級で、参加者が１者であったが、Ｂ等級を入れる選択肢はなかったのですか。 ・出来るだけ多くの方に手を挙げてもらいたいのなら、Ａ、Ｂの複数の等級を入れられる業務であれば、検討しても良いのではないのでしょうか。 ６ 役務及び物品：物品の販売 一般競争入札方式 「港湾業務艇「のとかぜ」解体・処分」 ・解体方法について、現地で解体してから運ぶのか、解体所へ運び込んでから解体するのか、費用も含めて、一般的なところを教えてください。 ・港湾業務艇の運用できる年数を教えてください。 ・定期検査が受けられないほどの老朽化した部分について教えてください。 ・後継の船について教えてください。	・能登半島地震後の施設点検で、床等にひび割れが発見されたことから、今後も施設を利用する上で、耐震上問題がないかの確認をする必要があり、今回業務を発注した経緯となります。 ・発注前に今回業務で設定した実務実績でシミュレーションを行い、Ａ等級で３０者が参加可能でしたので、十分競争性が確保できると判断しました。 ・今回はこれで適切な入札が成立しておりますが、競争性を高める意味で、ご意見について検討しながら進めたいと思います。 ・今回は現地企業が受注したため、自社工場へ曳航の上解体を行いました。仮に違う企業が受注した場合は、海上輸送若しくは陸揚げしてから解体工場へ運搬ということも考えられます。結果として最寄り解体できる企業が１番経済的に解体できるものと思います。 ・耐用年数は１５年になります。本船は十分な維持、修理を行っていたため、長期間わたり使用することができました。 ・通常、定期検査は船を陸上に上架して実施しますが、上架時に船体に変形するおそれがある状況まで老朽化が進んでおり、再び海上へ戻せないような状態でした。 ・令和６年に新造船建造の入札を実施しましたが不調に終わりました。その後、他局の使用しなくなった港湾業務艇を「所属替」で受けることができたため、当面代用することで対応しています。 ・次年度以降にリプレイスを予定しており、新たな船舶の建造を行います。
--	---